



平成 30 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 東和薬品株式会社
代表者名 代表取締役社長
吉田 逸郎
(コード 4553 東証第 1 部)

問合せ先 取締役管理本部長 田中 政男
(TEL. 06-6900-9102)

特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

当社グループは、平成 30 年 3 月期の連結会計年度におきまして、特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

1. 損失計上に至る内容

当社グループは、当社の連結子会社である大地化成株式会社が保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、現在の事業環境および今後の業績見通し等から将来の回収可能性について検討しました。

大地化成株式会社は、平成 27 年 3 月に兵庫工場を新設してから、主に当社グループの医薬品原薬の製造を行ってきました。

当初の事業計画に比べて、原薬のプロセス開発および量産化技術の確立に時間を要したため、当初の生産計画どおりの生産が出来ず、事業環境が悪化しました。その為、現在の原薬のプロセス開発および量産化の状況に基づき、事業計画を見直しました結果、収益性が低下し、当初計画どおりの投資回収が見込めないことから、固定資産の減損損失 1,800 百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

2. 今後の見通し

上記の減損損失を計上することにより、平成 30 年 3 月期連結業績予想数値を以下のとおり修正いたします。

平成 30 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 30 年 2 月 13 日発表)	94,000	11,800	12,000	8,400	512 円 10 銭
今回修正予想(B)	93,400	11,600	11,700	6,500	396 円 27 銭
増減額(B-A)	△600	△200	△300	△1,900	-
増減率(%)	△0.6	△1.7	△2.5	△22.6	-
(ご参考) 前期実績(平成 29 年 3 月期)	84,949	6,869	7,417	5,576	339 円 96 銭

・修正の理由

売上高、営業利益及び経常利益はおおむね前回発表予想どおりに推移する見込みです。
親会社株主に帰属する当期純利益および 1 株当たり当期純利益は、特別損失（減損損失）
を計上することにより前回発表予想を下回る見込みです。

以上